

令和6年度 嬉野市表彰 受賞者名簿 (敬称略)

	氏名	功労部門	功労の概要
1	ふくだ 福田 すみえ 澄江	保健衛生	平成16年から現在まで、旧塩田町及び嬉野市の食生活改善推進協議会会員として長きにわたり食生活改善活動を通じた保健衛生に貢献されており、平成21年から現在に至るまで、理事として食生活改善推進協議会の運営に携わられている。また、大草野地区の理事としても会員への情報の周知、参加者の集約、普及伝達講習会の開催等に積極的に取り組み、協議会活動の充実に貢献されている。
2	まえだ 前田 すなお 直	社会体育	平成10年より現在までの27年間、久間ジュニアバレーボールクラブの指導者として地区の小学生の健全育成に寄与し、社会体育振興に貢献されている。
3	みやざき 宮崎 たいぞう 泰三	産業振興	平成18年から嬉野釜炒茶協議会会員として、令和元年からは副会長や会長として県内外や海外の方へ手揉み釜炒り茶体験の指導やうれしの茶PR活動についても精力的に行われている。また、昔ながらの釜炒り手揉み製法を引継ぎ、嬉野手揉み釜炒り茶保存会会員らと共に手揉みの技法・技術を後世に伝えるために尽力され嬉野市の茶業振興や嬉野茶文化の振興と発展に貢献されている。
4	たかしま 高島 いくこ 郁子	社会教育	平成12年から平成17年まで塩田町子ども劇場の実行委員として活動され、平成22年には嬉野市子ども会連絡協議会の副会長に就任され、子どもたちが文化に触れる場の創出や情操教育に献身的に取り組みられました。学校や家庭ではできない様々な体験の機会を企画・運営するなど長年にわたり子どもたちの健全育成のために尽力された。
5	みつおか 光岡 かずこ 和子	体育振興	旧嬉野町体育協会の役員として長年にわたり嬉野町のスポーツ振興に深く関わってこられ、平成18年からは嬉野市体育協会の役員として活動され、現在も嬉野市スポーツ協会副会長として地域のスポーツ振興に尽力されている。また、総合型スポーツクラブの発足段階より関わりをもたれ、現総合型うれしのほほんスポーツクラブ会長及びクラブ内のバレー、ミニバレーの教室を通して嬉野市民の健康増進、生涯スポーツ推進に尽力されている。
6	おだ 織田 よしのり 良範	文化振興	昭和52年の旧嬉野町文化協会設立時から地域の文化活動に関わり続けられ、平成8年の協会創立20周年記念誌発刊の編集委員の一人として執筆・編集を務められた。また、平成18年の合併に伴い設立された嬉野市文化連盟においては常任理事として運営に深く関わられ、嬉野市文化連盟会長及び副会長として文化連盟のけん引役を果たされており、文化の向上・発展に貢献されている。
7	かわはら 川原 やすゆき 安幸	地方自治	平成5年から平成30年までの間に10年間を旧塩田町・嬉野市農業委員として、平成19年から1期の2年間を嬉野市行政嘱託員として、それぞれ務められ、地方自治の推進のために尽力された。
8	こはら 小原 けんじ 健史	商工振興	平成6年5月から平成15年5月まで旧嬉野町商工会長として9年間、平成21年5月から令和6年5月まで嬉野市商工会会長として15年間、商工業者の育成及び地域発展のため、総合的な事業推進の旗振り役として、24年間の長きにわたり商工会会長を務められた。経営改善普及や事業や地域総合振興事業を行い、豊かな地域づくりと商工業の振興に努め、小規模事業者の経済的地位の向上に大きく貢献された。